

令和3年度（令和2年度対象）  
**教育委員会点検・評価**

**東温市教育委員会**



平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することが規定されました。

この報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定に基づき、令和 2 年度の教育委員会の点検及び評価を行い、報告するものです。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 目 次

1. はじめに	1
2. 点検・評価の対象	1
3. 点検・評価の方法	1
4. 点検・評価結果の構成	2
<b>■点検・評価結果</b>	
(保育幼稚園課)	
重点施策 1 地域における子育て支援の充実	3
重点施策 2 乳幼児期の教育・保育の充実	6
(学校教育課)	
重点施策 3 社会総がかりで取り組む教育の推進	9
重点施策 4 安全・安心な教育環境の整備	11
重点施策 5 確かな学力を育てる教育の推進	13
重点施策 6 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進	15
重点施策 7 特別支援教育の充実	18
重点施策 8 教職員の資質・能力の向上	21
(学校給食センター)	
重点施策 9 学校給食の充実と食育の推進	23
(学校教育課)	
重点施策 10 いじめ・不登校等への組織的対応	26
重点施策 11 地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進	28
(生涯学習課・図書館・歴史民俗資料館)	
重点施策 12 学び合い高め合う生涯学習の推進	30
重点施策 13 市民の全てが実践する人権教育の推進	35
重点施策 14 読書活動の推進と図書館利用の促進	37
重点施策 15 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用	39
重点施策 16 スポーツ活動の充実・促進	41
<b>■ 教育委員会活動報告</b>	
1 教育委員会組織	43
2 教育委員会の会議等開催状況	43
3 その他の活動	48

## 1. はじめに

教育委員会では、令和2年度東温市教育基本方針において基本理念を『心豊かに学びあう文化創造のまち「東温」を目指して、保育・幼児教育と学校教育の連携・推進をはじめ、青少年の健全育成、生涯学習の振興、体育・スポーツ活動の充実や地域文化活動の保存・発展を図ることにより、人権意識に根ざした健全で主体的な市民の育成に努める。』と定め、重点目標として、以下の16項目を掲げて取り組みました。

- (1) 地域における子育て支援の充実
- (2) 乳幼児期の教育・保育の充実
- (3) 社会総がかりで取り組む教育の推進
- (4) 安全・安心な教育環境の整備
- (5) 確かな学力を育てる教育の推進
- (6) 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進
- (7) 特別支援教育の充実
- (8) 教職員の資質・能力の向上
- (9) 学校給食の充実と食育の推進
- (10) いじめ・不登校等への組織的対応
- (11) 地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進
- (12) 学び合い高め合う生涯学習の推進
- (13) 市民の全てが実践する人権教育の推進
- (14) 読書活動の推進と図書館利用の促進
- (15) 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用
- (16) スポーツ活動の充実・促進

## 2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、上記重点目標を実現するために、令和2年度に取り組んだ重点施策のうち、主な事業について評価を行いました。

## 3. 点検・評価の方法

- (1) 点検・評価に当たっては、事業の実施状況及び成果を明らかにするとともに自己評価を行いました。
- (2) 点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験等を有する方からご意見、ご助言をいただきました。ご意見等をいただいた方々は次のとおりです。

公立小学校PTA会長     和田 裕介  
元公立小学校校長     富永 俊樹

#### 4. 点検・評価結果の構成

##### (1) 対象事業

重点施策に基づき実施した主な事業について、事業名と決算額を掲載しています。

##### (2) 事業の実施状況

点検・評価対象事業の実施状況（概要）を記載しています。

##### (3) 評価

事業を評価基準に基づき点数評価を行い、自己評価を行っています。

##### (4) 評価基準

5：予想を大きく上回る成果が得られた。

4：想定以上に成果が得られた。

3：想定どおりの成果が得られた。

2：成果は得られたが、改善の必要がある。

1：成果は得られず、見直しの必要がある。

##### (5) 学識経験者意見

教育に関し学識経験等を有する方からいただいたご意見、ご助言を掲載しています。

# 点検・評価結果



重点施策 1	地域における子育て支援の充実
--------	----------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																														
<p>(1) 放課後児童クラブ事業の推進</p> <p>運営費 (決算額：97,023千円)</p> <p>建設費 (決算額：74,295千円)</p>	<p>市内全ての小学校区に放課後児童クラブを設置できており、市民サービスの平準化が図られています。</p> <p>北吉井放課後児童クラブについては、利用児童数増加に伴い、非常に手狭となっていたため、新たな活動場所を建設しました。</p> <p>支援員については、市主催の研修会(2回)への参加、発達等の専門家による巡回指導事業の実施により質の確保に努めています。</p> <p>[登録児童数] (単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">クラブ名</th> <th style="width: 15%;">令和元年度</th> <th style="width: 15%;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井あおい組</td> <td>151</td> <td>162</td> </tr> <tr> <td>南吉井すみれ組</td> <td>130</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>南吉井たんぽぽ組</td> <td>112</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>拝志ひまわりクラブ</td> <td>27</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>川上くすのき児童クラブ</td> <td>109</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>上林ささゆりクラブ</td> <td>10</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>東谷さくら児童クラブ</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>西谷みどり児童クラブ</td> <td>16</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>567</td> <td>526</td> </tr> </tbody> </table> <p>※長期のみ登録児童含む。</p>	クラブ名	令和元年度	令和2年度	北吉井あおい組	151	162	南吉井すみれ組	130	100	南吉井たんぽぽ組	112	112	拝志ひまわりクラブ	27	31	川上くすのき児童クラブ	109	88	上林ささゆりクラブ	10	12	東谷さくら児童クラブ	12	10	西谷みどり児童クラブ	16	11	合 計	567	526	4	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月4日から5月24日まで小学校が休校となりましたが、就労家庭等を支援するため、放課後児童クラブを開設し、希望者の受入れを行いました。</p> <p>北吉井放課後児童クラブについては、近年の懸案事項であった新設クラブを建設したことで、待機児童が発生することなく希望者全員の受入れができました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、毎日の健康チェック(検温)、手洗い、除菌の徹底を行うとともにオゾン除菌脱臭器を設置したことで、安心して利用できる環境が整備できました。</p>
クラブ名	令和元年度	令和2年度																															
北吉井あおい組	151	162																															
南吉井すみれ組	130	100																															
南吉井たんぽぽ組	112	112																															
拝志ひまわりクラブ	27	31																															
川上くすのき児童クラブ	109	88																															
上林ささゆりクラブ	10	12																															
東谷さくら児童クラブ	12	10																															
西谷みどり児童クラブ	16	11																															
合 計	567	526																															

	〔支援員数〕 (単位：人)				
	クラブ名	令和2年度			令和3年度
	北吉井あおい組	5(2)			5(2)
	南吉井すみれ組	11(2)			10(2)
	南吉井たんぽぽ組	9(1)			9(3)
	拝志ひまわりクラブ	5			6
	川上くすのき児童クラブ	9(2)			8(2)
	上林ささゆりクラブ	3			3
	東谷さくら児童クラブ	4			4
	西谷みどり児童クラブ	4			4
合 計	50(7)	49(9)			
※ ( ) は常勤外数					
<p>(2) 婚活支援事業の推進</p> <p>① 婚活相談会 (決算額： 95 千円)</p> <p>② 松山圏域3市3町事業 (決算額： 311 千円)</p>	<p>独身者やその親等の不安解消を目的に、個別の相談会を2月7日に開催しました。1件30分程度の相談で11人の利用がありました。</p> <p>えひめ結婚支援センターの職員やボランティアスタッフが最新の婚活事情や心構えなどをアドバイスしました。</p> <p>内訳…男性4名、女性4名、親等3名</p> <p>(出会いイベントの開催)</p> <p>3市3町で出会いイベントを各市町が1回開催しますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、東温市は10月2日にオンラインでのイベント開催となりました。男性5名、女性4名の参加で、ゲームやプロフィールトーク、マッチングを行いました。1組のカップルが成立しました。</p> <p>(親婚活の開催)</p> <p>親同士による婚活交流会を松山市で2回開催し、60人が参加しました。その後の子どもの引合せは13組で、内交際数は5組となっています。(東</p>	3	<p>本市総合戦略において「出会いを応援する。」となっており、各種事業で独身者の出会いの機会の場が創出できました。</p> <p>3市3町の取組ではオンラインでの開催となりましたが、市内の魅力発信の要素も取り入れ、充実した内容で実施できました。</p> <p>縁結びサポート事業も会場が休館となり、実施日数は減少しましたが、稼働率は92%で、非常に多くの利用がありました。</p> <p>今後も結婚を希望する独身者へのサポートを継続し、市の「縁結びサポーター」を活用するなど成婚につながる事業展開が求められ</p>		

<p>③ 縁結びサポート事業 (決算額: 292 千円)</p>	<p>温市民 5 名参加)</p> <p>(WEBサイトの共同運営) えひめ結婚支援センターホームページ内の3市3町の婚活支援サイトを共同で運営し、独身者にイベント情報や交流事業を発信しました。</p> <p>県のお見合い事業である「愛結び」のサテライト会場を中央公民館において、金曜日の夜(毎月2回)と日曜日の日中(毎月1回)に開設しました。 独身者の会員登録手続きやタブレットによるお相手の閲覧、交際フォローができました。</p> <p>(事業実績)</p> <table border="1" data-bbox="507 913 995 1173"> <tr> <td>開催日数</td> <td>27 日</td> </tr> <tr> <td>時 間</td> <td>金曜日 17 時~20 時 日曜日 12 時~17 時</td> </tr> <tr> <td>延利用人数</td> <td>91 人</td> </tr> <tr> <td>お見合い組数</td> <td>8 組</td> </tr> <tr> <td>交 際 数</td> <td>4 組</td> </tr> </table>	開催日数	27 日	時 間	金曜日 17 時~20 時 日曜日 12 時~17 時	延利用人数	91 人	お見合い組数	8 組	交 際 数	4 組	<p>ています。</p>
開催日数	27 日											
時 間	金曜日 17 時~20 時 日曜日 12 時~17 時											
延利用人数	91 人											
お見合い組数	8 組											
交 際 数	4 組											

**【学識経験者意見】**

北吉井放課後児童クラブ新設によって、待機児童が発生することなく希望者全員の受入れができたことは、就労家庭等の保護者を支援する上で大変有効な施策であったと言えます。

受け入れ児童数に対して、活動場所と支援員の数はまだ少ないと感じます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月4日から5月24日まで休校を余儀なくされましたが、その際には、学校の教職員が「応援」することになりました。「密」を避けなくてはならなかったからです。活動スペースが狭い放課後児童クラブの感染予防のためには、やはり「人」と「場所」、そして「時間」を考えた効果的な施策が望まれます。

新型コロナウイルス感染症対策として、オゾン除菌脱臭器を各教室等に多数設置したことは、画期的な施策でした。児童生徒及び保護者の感染への不安感は、幾分かは取り除かれたことと思います。

重点施策 2	乳幼児期の教育・保育の充実
--------	---------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																								
(1) 市立幼稚園一時預かりの拡充実施 (決算額：12,520千円)	<p>平成28年度から、東谷・西谷幼稚園において、通年での預かり保育を開始し、その後毎年度、実施園・実施時間等を段階的に拡充してきました。</p> <p>令和2年度は、重信、北吉井と川上幼稚園において預かり利用時間を8:00からへ拡大しました。</p> <p>また、長期休業中の預かり保育についても、これまでと同様に実施しました。</p> <p><b>【全園】</b></p> <p>①時間及び利用料</p> <p>学期中</p> <p style="padding-left: 20px;">8:00～9:00 無料</p> <p style="padding-left: 20px;">14:00～16:00 100円/回</p> <p style="padding-left: 20px;">14:00～18:00 200円/回</p> <p>長期休業中</p> <p style="padding-left: 20px;">8:00～13:00 300円/回</p> <p style="padding-left: 20px;">13:00～18:00 300円/回</p> <p>②定員【重信・北吉井・川内】</p> <p style="padding-left: 20px;">概ね30人</p> <p style="padding-left: 20px;">【東谷・西谷】</p> <p style="padding-left: 20px;">概ね5人</p> <p>③支援員 加配2名</p> <p>[延べ利用回数実績]</p> <p>&lt;学期中&gt;</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(R元)</th> <th style="text-align: center;">→</th> <th style="text-align: center;">(R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重信幼稚園</td> <td style="text-align: right;">4,195</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,251</td> </tr> <tr> <td>北吉井幼稚園</td> <td style="text-align: right;">3,990</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,141</td> </tr> <tr> <td>川上幼稚園</td> <td style="text-align: right;">2,975</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,712</td> </tr> <tr> <td>東谷幼稚園</td> <td style="text-align: right;">753</td> <td></td> <td style="text-align: right;">507</td> </tr> <tr> <td>西谷幼稚園</td> <td style="text-align: right;">1,207</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,077</td> </tr> </tbody> </table>		(R元)	→	(R2)	重信幼稚園	4,195		4,251	北吉井幼稚園	3,990		3,141	川上幼稚園	2,975		3,712	東谷幼稚園	753		507	西谷幼稚園	1,207		1,077	4	<p>令和2年度から重信・北吉井・川上幼稚園の預かり利用時間を8:00からに拡大して行い、全園で統一した事業の提供が実施できました。</p> <p>これにより、市内の保育ニーズに対する幼稚園側での受皿が拡充されました。</p>
	(R元)	→	(R2)																								
重信幼稚園	4,195		4,251																								
北吉井幼稚園	3,990		3,141																								
川上幼稚園	2,975		3,712																								
東谷幼稚園	753		507																								
西谷幼稚園	1,207		1,077																								

	<p>&lt;長期休業中&gt;</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>(R元)</th> <th>→</th> <th>(R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重信幼稚園</td> <td>521</td> <td>→</td> <td>906</td> </tr> <tr> <td>北吉井幼稚園</td> <td>632</td> <td>→</td> <td>829</td> </tr> <tr> <td>川上幼稚園</td> <td>404</td> <td>→</td> <td>661</td> </tr> <tr> <td>東谷幼稚園</td> <td>255</td> <td>→</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td>西谷幼稚園</td> <td>192</td> <td>→</td> <td>149</td> </tr> </tbody> </table>		(R元)	→	(R2)	重信幼稚園	521	→	906	北吉井幼稚園	632	→	829	川上幼稚園	404	→	661	東谷幼稚園	255	→	166	西谷幼稚園	192	→	149		
	(R元)	→	(R2)																								
重信幼稚園	521	→	906																								
北吉井幼稚園	632	→	829																								
川上幼稚園	404	→	661																								
東谷幼稚園	255	→	166																								
西谷幼稚園	192	→	149																								
<p>(2) 子育てのための施設等利用給付事業 (決算額：27,305千円)</p>	<p>令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化制度施行に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行済みの施設とあわせて、認可外保育施設及び未移行幼稚園等を利用する3歳から5歳までの子どもについて、保育料を無償化するとともに、住民税非課税世帯に限り、0歳から2歳の子どもについても同様に無償化しました。</p> <p>あわせて、利用する施設の違いによりサービスの不均衡が生じないように、実費徴収に係る補足給付として、未移行幼稚園の利用者についても、副食費（給食）の補助を行いました。</p> <p><b>【無償化の概要】</b></p> <p>① 認可外保育施設 3歳から5歳児 1ヶ月（限度額） 37,000円／人 0歳から2歳児（非課税世帯） 1ヶ月（限度額） 42,000円／人 実績 私立5施設（延べ96人）</p> <p>② 新制度未移行幼稚園 満3歳から5歳児 1ヶ月（限度額） 25,700円／人 実績 私立7施設（延べ806人）</p> <p>③ 一時預かり事業 3歳から5歳児</p>	<p>4</p>	<p>令和2年度については、保育施設や利用保護者に対する無償化制度の周知も進み、年間を通じて適切な給付を行うことができました。</p> <p>また、無償化により子育て世帯における保育サービス利用の選択肢も広がり、同時に経済的な支援も図ることで、就学前の子どもの教育・保育の充実に繋げることができました。</p>																								

	1ヶ月（限度額） 11,300円／人 ただし、上限450円／日 実績 私立12施設（延べ636人）  ④ 実費徴収に係る補足給付事業 満3歳から5歳児 1ヶ月（限度額） 4,500円／人 実績 私立6施設（延べ156人）		
--	---	--	--

**【学識経験者意見】**

市立幼稚園一時預かり保育の段階的に拡充してきたことは、大きな成果です。就労家庭等の保護者にとっては、有り難く、特に、朝の預かり時刻が早まったことは、大変助かっていることでしょう。

その分、教職員の勤務環境の向上を更に望みたいと思います。充実した保育を保障していくためには、教職員が余裕を持って従事できるようにしていかなければなりません。そのためには、やはり人員確保が何より大切です。「人」が増えれば、「時間」は生まれます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																				
<p>学校評価の効果的な活用と公表 (決算額： ー 千円)</p>	<p>学校教育法第 42 条に基づき、学校の教育活動や学校運営について学校関係者が評価を行い、必要な支援、改善等を図り、教育水準を高める必要があるため、全ての幼稚園、小・中学校において学校評価を実施しました。</p> <p>また、学校評価報告会を小・中学校は2月 17・18 日に開催し、各学校の課題と成果について意見交換を行うとともに、評価内容、評価方法等について検討を行いました。</p> <p>なお、評価結果は各学校のホームページで公表しています。</p> <p>〔学校評価実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 1081 999 1973"> <thead> <tr> <th>学校等名</th> <th>実施日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小学校</td> <td>令和 2 年 7 月 28 日 令和 3 年 2 月 4 日</td> </tr> <tr> <td>南吉井小学校</td> <td>令和 3 年 2 月 8 日</td> </tr> <tr> <td>拝志小学校</td> <td>令和 3 年 1 月 21 日</td> </tr> <tr> <td>上林小学校</td> <td>令和 2 年 7 月 28 日 令和 3 年 2 月 4 日</td> </tr> <tr> <td>川上小学校</td> <td>令和 3 年 2 月 4 日</td> </tr> <tr> <td>東谷小学校</td> <td>令和 3 年 1 月 29 日</td> </tr> <tr> <td>西谷小学校</td> <td>令和 3 年 1 月 28 日</td> </tr> <tr> <td>重信中学校</td> <td>令和 2 年 7 月 3 日 令和 2 年 12 月 10 日</td> </tr> <tr> <td>川内中学校</td> <td>令和 2 年 7 月 6 日 令和 2 年 12 月 23 日</td> </tr> </tbody> </table>	学校等名	実施日	北吉井小学校	令和 2 年 7 月 28 日 令和 3 年 2 月 4 日	南吉井小学校	令和 3 年 2 月 8 日	拝志小学校	令和 3 年 1 月 21 日	上林小学校	令和 2 年 7 月 28 日 令和 3 年 2 月 4 日	川上小学校	令和 3 年 2 月 4 日	東谷小学校	令和 3 年 1 月 29 日	西谷小学校	令和 3 年 1 月 28 日	重信中学校	令和 2 年 7 月 3 日 令和 2 年 12 月 10 日	川内中学校	令和 2 年 7 月 6 日 令和 2 年 12 月 23 日	<p>3</p>	<p>学校評価を確実に行うことで、各幼稚園、小・中学校として、現在、重点的に取り組むべきことは何かという課題を把握し、学校全体として教育活動の充実・改善に取り組み、学校運営についても組織的、継続的な改善を図ることができました。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校評価の開催回数をやむを得ず、予定の 2 回から 1 回とした学校もありました。</p> <p>また、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の中に学校関係者評価委員会を位置付け、学校運営の状況や児童生徒等の様子について保護者、地域の代表者等との十分な意見交換や公表を行うことで、「地域に開かれた学校」を目指して努力しています。</p> <p>今後も、評価の結果を保護者や地域住民にホームページや学校便りで広く丁寧に周知し、コミュニティ・ス</p>
学校等名	実施日																						
北吉井小学校	令和 2 年 7 月 28 日 令和 3 年 2 月 4 日																						
南吉井小学校	令和 3 年 2 月 8 日																						
拝志小学校	令和 3 年 1 月 21 日																						
上林小学校	令和 2 年 7 月 28 日 令和 3 年 2 月 4 日																						
川上小学校	令和 3 年 2 月 4 日																						
東谷小学校	令和 3 年 1 月 29 日																						
西谷小学校	令和 3 年 1 月 28 日																						
重信中学校	令和 2 年 7 月 3 日 令和 2 年 12 月 10 日																						
川内中学校	令和 2 年 7 月 6 日 令和 2 年 12 月 23 日																						

	重信幼稚園	令和 2 年 6 月 25 日 令和 3 年 2 月 16 日	クールの安定的な取組を通して、学校運営への参画を促進していくことが重要であると考えます。
	北吉井幼稚園	令和 3 年 2 月 16 日	
	川上幼稚園	令和 2 年 7 月 14 日 令和 3 年 2 月 17 日	
	東谷幼稚園	令和 2 年 6 月 26 日 令和 3 年 2 月 22 日	
	西谷幼稚園	令和 2 年 8 月 28 日 令和 3 年 3 月 3 日	

**【学識経験者意見】**

社会総がかりで取り組む教育を推進していくために、最も効果的な施策がコミュニティ・スクールの活動を充実させていくことと考えます。令和3年度には、東温市の全ての学校で立ち上がることは、大きな意義を持ちます。

ところが、コロナ禍が続き、地域の方々と共に教育実践する場を設定することは容易ではありません。このようなときだからこそ、学校運営協議会（話し合い）の充実に努めることが肝要です。常に難局を迎えている学校では、課題を多人数で共有し、解決していく姿勢と取組が強化されることが必要です。私が校長であったとき、学校運営協議会委員長をはじめとして、「学校の応援団」という位置付けを明確にさせていただきました。つまり、学校運営協議会が共に責任を負っていただいたために、学校運営を随分助けられた経験があります。市全ての学校運営協議会が、このように意義付けられ、コミュニティ・スクールを推進していくことを切に望みます。このことが「地域に開かれた学校」を体現する早道ではないでしょうか。そのためには、教育行政（市教委）の強い関わりと、親身になっての指導が不可欠であることは言うに及びません。

重点施策 4	安全・安心な教育環境の整備
--------	---------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
(1) 老朽施設改修(大規模改修)事業の推進 (決算額： 17,650 千円)	学校等施設長寿命化個別計画に基づき、令和2年度は、次年度以降に行う工事に係る実施設計及び長寿命化調査を実施しました。 [今年度実施した内容] ・北吉井小学校給食配膳室等改築工事実施設計（児童数増加に伴う教室増築工事と併せて実施） ・南吉井小学校屋外トイレ長寿命化調査 ・重信中学校中校舎長寿命化調査 ・重信中学校部室等改築工事実施設計	4	当初予定どおり実施設計及び長寿命化調査が完了しました。 今後も、児童生徒の安全・安心な教育環境を確保するため、計画的に老朽化施設の長寿命化改修等に努めていきます。
(2) 通学路における安全教育の推進と環境整備 (決算額： — 千円)	交通安全、防犯及び防災等の観点から、小・中学校の通学路において安全点検を実施し、安全対策が必要な箇所については、速度規制マークや横断歩道の修復などの対応を、関係機関と連携して行いました。	3	通学路の安全対策において、学校、警察及び道路管理者等と連携を図ることで、安全・安心な登下校の環境を整備することができました。
(3) 教職員の防災士資格取得及び活用 (決算額： 104 千円)	市内小中学校の防災力の向上を図るため、県主催の防災士養成講座を活用し、各校1名ずつの計9名の教職員が防災士資格を取得しました。	3	防災士としての知識及び技能を活用した防災教育を実施するとともに、災害時において円滑に学校運営ができる体制を強化するなど、学校における防災力の向上を図ることができました。

**【学識経験者意見】**

児童生徒の安全・安心な教育環境を確保するために、老朽化施設改修に着手し、今後も長寿命化改修等に努めていくことは大いに評価できます。いずれも大規模改修となり、多額な予算確保が大変でしょうが、「子どもの命」に直結する事業であることを再認識し、着実に進めていただきたいと思います。

通学路の安全対策は、関係機関との連携の下、環境整備が進められており、実に安心できます。さらに、保護者、地域（見守り隊等）の方々からの情報収集に努めたいものです。

重点施策 5	確かな学力を育てる教育の推進
--------	----------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価						
(1) 全国学力・学習状況調査の実施と有効活用 (決算額: — 千円)	小学校6年生及び中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査は新型コロナウイルス感染拡大のため実施されなかったため、愛媛県学力診断調査、定着度確認テスト、東温市独自の標準学力テスト NRT 等の結果をもとに、東温市立小中学校の児童生徒の学力の現状を分析・把握し、学力向上推進委員会で今後の学力向上に向けた取組について協議を行い、市独自の「家庭学習の手引き」を発行するなど、確かな学力の定着に努めました。	3	学校向上推進主任を中心に、各学校の学力向上推進計画を愛媛県学力診断調査、定着度確認テスト、東温市独自の標準学力テスト NRT 等の結果をもとに、見直しを行い、小学校での読書活動など具体的な方法を考え実践しました。						
(2) 小学校外国語活動の指導充実 (決算額: 6,369 千円)	小学校3～6年生に必修化されている外国語活動において、市内全小学校3・4年生及び5年生は日本人外国語活動支援員を3名、6年生は外国語指導助手(ALT)2名を配置しました。 外国語活動の授業を学級担任とともに各クラス年間3・4年生は35時間、5・6年生は70時間行いました。	4	外国語活動支援員及び外国語指導助手を配置することにより、児童が外国語に慣れ親しむことができ、また、英語を自ら聞き取り、話すというコミュニケーション力を養うことができました。						
(3) 国際理解教育の推進 (決算額: 740 千円)	児童生徒の国際理解を深めるため、北吉井小学校及び川上小学校で実施した「放課後わくわく教室」並びになめがわ清流の森で実施した「滑川デイキャンプ」(いずれも生涯学習課主催)に外国人講師が参加し、児童生徒と交流しました。 [放課後わくわく教室] <table border="1" data-bbox="502 1854 1002 2002"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年2月12日</td> <td>小学生26人</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月17日</td> <td>小学生21人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	参加者数	令和3年2月12日	小学生26人	令和3年2月17日	小学生21人	3	グローバル化時代を生きる児童生徒に対して、ゲームや料理を通じて外国人とコミュニケーションを図る機会を創出することで、国際理解教育を推進しました。
実施日	参加者数								
令和3年2月12日	小学生26人								
令和3年2月17日	小学生21人								

	〔滑川デイキャンプ〕														
	<table border="1"> <tr> <td>実施日</td> <td>参加者数</td> </tr> <tr> <td>令和3年3月7日</td> <td>小中学生18人</td> </tr> </table>	実施日	参加者数	令和3年3月7日	小中学生18人										
実施日	参加者数														
令和3年3月7日	小中学生18人														
(4) G I G Aスクール構想に伴う I C T環境整備と I C T活用の推進 (決算額：497,477千円)	<p>G I G Aスクール構想を推進するため、全学校に無線通信 (W i - F i )環境を整備するとともに、児童生徒に対し1人1台のタブレット端末を整備しました。</p> <p>〔タブレット端末の整備状況〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>児童生徒用</th> <th>教員用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>1,891台</td> <td>109台</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>944台</td> <td>61台</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,835台</td> <td>170台</td> </tr> </tbody> </table>	項目	児童生徒用	教員用	小学校	1,891台	109台	中学校	944台	61台	計	2,835台	170台	4	<p>G I G Aスクール構想の実現に向け、高速大容量の通信ネットワークと1人1台端末を一体的に整備することができました。</p> <p>今後、1人1台端末にインストールしている学習支援ソフトやテレビ会議システムを活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を進める必要があると考えます。</p>
項目	児童生徒用	教員用													
小学校	1,891台	109台													
中学校	944台	61台													
計	2,835台	170台													
<p>【学識経験者意見】</p> <p>G I G Aスクール構想に伴う I C T環境 (一人1台端末) を、素早く整備することができました。児童生徒の情報活用能力を育成するためには、指導する教職員が学習支援のソフト面を十分に使いこなせるようにならなくてはなりません。全ての教職員への研修の一層の充実を期待します。</p> <p>外国語活動支援員及び外国語指導助手の引き続きの配置と、その指導力の向上を望みます。人員が増えれば、それだけ学級担任等との教材研究等の時間確保が可能です。このことが、児童生徒のコミュニケーション力の向上につながります。</p>															

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																											
(1) 坊っちゃん劇場 アウトリーチ事業 (決算額： 408 千円)	<p>坊っちゃん劇場の俳優が小・中学校へ出向き、学習発表会の練習指導や演技指導を行うなど、各学校のニーズに応じた事業が展開されました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止により、西谷小学校は、中止しました。</p> <table border="1" data-bbox="496 680 1046 1151"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>指導内容</th> <th>回数 (年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小</td> <td>ダンスクラブの指導</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>南吉井小</td> <td>歌唱指導</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>拝志小</td> <td>表現力・演技指導</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>上林小</td> <td>演技指導</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>川上小</td> <td>ワークショップ</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>東谷小</td> <td>学習発表会劇指導</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>重信中</td> <td>演劇部部員演技指導</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>川内中</td> <td>人権劇台本作り、演技指導</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	指導内容	回数 (年間)	北吉井小	ダンスクラブの指導	10	南吉井小	歌唱指導	7	拝志小	表現力・演技指導	3	上林小	演技指導	3	川上小	ワークショップ	3	東谷小	学習発表会劇指導	2	重信中	演劇部部員演技指導	7	川内中	人権劇台本作り、演技指導	3	3	<p>坊っちゃん劇場との連携により、プロの役者を小中学校へ講師として派遣し、芸術文化などに触れる機会の創出によって、子どもたちの感性や情操を育むことができました。</p> <p>特に、中学校での演劇部員への演技指導は、文化祭での「人権劇」の発表において取り入れられ、毎回好評を得ており、今後の活動意欲の高まりにもつながっています。</p>
学校名	指導内容	回数 (年間)																												
北吉井小	ダンスクラブの指導	10																												
南吉井小	歌唱指導	7																												
拝志小	表現力・演技指導	3																												
上林小	演技指導	3																												
川上小	ワークショップ	3																												
東谷小	学習発表会劇指導	2																												
重信中	演劇部部員演技指導	7																												
川内中	人権劇台本作り、演技指導	3																												
(2) 特色ある学校づくり事業 (決算額： 1,325 千円)	<p>市内小・中学校において、地元住民の指導による体験活動や地元企業での職場体験など、地域の特性を活かした魅力的な体験型ふるさと教育を実施しました。</p> <table border="1" data-bbox="496 1476 1046 1995"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小</td> <td>高齢者との交流を通して、身体的変化や気持ちを理解する</td> </tr> <tr> <td>南吉井小</td> <td>園児と一緒に遊ぶ活動を通し、思いやりのある優しい心を育てる</td> </tr> <tr> <td>拝志小</td> <td>一年生を迎える会など主体的に集会活動に取り組むことを通して、達成感を味わわせる</td> </tr> <tr> <td>上林小</td> <td>地元の農家の方の指導を受けながら田植え・稲刈りを行う</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	主な活動内容	北吉井小	高齢者との交流を通して、身体的変化や気持ちを理解する	南吉井小	園児と一緒に遊ぶ活動を通し、思いやりのある優しい心を育てる	拝志小	一年生を迎える会など主体的に集会活動に取り組むことを通して、達成感を味わわせる	上林小	地元の農家の方の指導を受けながら田植え・稲刈りを行う	3	<p>各学校が地域を学習の場として、地域の資源を活用し、地域の人材と連携することで、児童生徒にとっては新しい経験となり、関心を持つ契機につながっています。</p>																	
学校名	主な活動内容																													
北吉井小	高齢者との交流を通して、身体的変化や気持ちを理解する																													
南吉井小	園児と一緒に遊ぶ活動を通し、思いやりのある優しい心を育てる																													
拝志小	一年生を迎える会など主体的に集会活動に取り組むことを通して、達成感を味わわせる																													
上林小	地元の農家の方の指導を受けながら田植え・稲刈りを行う																													

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="504 219 635 309">川上小</td> <td data-bbox="635 219 1038 309">年間を通して野菜を栽培し生命の大切さに気付く</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 309 635 459">東谷小</td> <td data-bbox="635 309 1038 459">学校を花でいっぱいにする 職場体験でお世話になった施設に花を贈る</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 459 635 609">西谷小</td> <td data-bbox="635 459 1038 609">国際理解教育の一環として、ALTの母国であるドイツの料理などを作る</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 609 635 759">重信中</td> <td data-bbox="635 609 1038 759">福祉施設で働く方々の話や体験活動を通して、福祉についての理解を深める</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 759 635 909">川内中</td> <td data-bbox="635 759 1038 909">自分たちの生まれ育った町「川内」の自然環境や施設・文化等を調べ、郷土愛を高める</td> </tr> </table>	川上小	年間を通して野菜を栽培し生命の大切さに気付く	東谷小	学校を花でいっぱいにする 職場体験でお世話になった施設に花を贈る	西谷小	国際理解教育の一環として、ALTの母国であるドイツの料理などを作る	重信中	福祉施設で働く方々の話や体験活動を通して、福祉についての理解を深める	川内中	自分たちの生まれ育った町「川内」の自然環境や施設・文化等を調べ、郷土愛を高める		
川上小	年間を通して野菜を栽培し生命の大切さに気付く												
東谷小	学校を花でいっぱいにする 職場体験でお世話になった施設に花を贈る												
西谷小	国際理解教育の一環として、ALTの母国であるドイツの料理などを作る												
重信中	福祉施設で働く方々の話や体験活動を通して、福祉についての理解を深める												
川内中	自分たちの生まれ育った町「川内」の自然環境や施設・文化等を調べ、郷土愛を高める												
<p>(3) 緑の少年隊事業 (決算額： 80 千円)</p>	<p>上林小学校と西谷小学校の緑の少年隊が、緑化活動や奉仕活動に取り組み、活動を通して緑の大切さを学ぶとともに、ボランティア精神の向上に努めました。</p> <p>〔上林ささゆり緑の少年隊〕      隊員数 20 名 (3~6 年生)      主な活動      ・地域の公園や通学路等のボランティア清掃、学校林の下草刈り      ・環境ポスターの製作・貼り替え      ・しいたけ植菌活動      ・サツマイモ苗植え、掘り など</p> <p>〔西谷みどりの少年隊〕      隊員数 27 名 (4~6 年生)      主な活動      ・路側帯の整備活動      ・イヨアブラギクの移植      ・森林体験教室      ・竹炭焼き など</p>	4	<p>両地域の特性である豊かな自然を生かし、様々な体験活動により、自然環境の保護・保全に必要な知識取得に効果のある事業展開ができています。</p> <p>清掃活動等においても、学校・保護者・地域が一体となり、ボランティア活動によって、ふるさとへの愛着と豊かな感受性を育むことができました。</p>										

<p>(4) 東温市水泳記録会、陸上記録会の開催 (決算額：671千円)</p>	<p>体育・スポーツの振興と児童の体力向上を図るため、陸上記録会を実施し、大会参加に係る交通費の補助を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により水泳記録会は中止としました。</p> <p>〔市陸上記録会〕</p> <table border="1" data-bbox="512 501 1031 647"> <tr> <td>実施日</td> <td>令和2年10月8日(木)</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>ニジニアスタジアム</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>児童173人</td> </tr> </table> <p>〔県陸上記録会〕</p> <table border="1" data-bbox="512 696 1031 842"> <tr> <td>実施日</td> <td>令和2年11月9日(月)</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>ニジニアスタジアム</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>児童34人</td> </tr> </table>	実施日	令和2年10月8日(木)	場 所	ニジニアスタジアム	参加者	児童173人	実施日	令和2年11月9日(月)	場 所	ニジニアスタジアム	参加者	児童34人	<p>3</p>	<p>陸上記録会の実施は、記録に挑戦する場を設けることによって、児童の競技に取り組む意欲の高まり、技能・体力の向上が図られるとともに、スポーツを通じた市内等の学校間の交流の場でもあり、今後も継続していきたいと考えます。</p>
実施日	令和2年10月8日(木)														
場 所	ニジニアスタジアム														
参加者	児童173人														
実施日	令和2年11月9日(月)														
場 所	ニジニアスタジアム														
参加者	児童34人														
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>坊っちゃん劇場の観劇及びアウトリーチ事業、特色ある学校づくり事業は、東温市の地域の特性を生かしたすばらしい事業です。その全てが、児童生徒の豊かな感性、社会性、そして人間性を培うためには、必要不可欠なものであり、今後も継続して行ってほしいと願います。</p> <p>水泳記録会、陸上記録会は、児童の技能・体力、運動意欲の向上を図るために、目標となる貴重な機会です。感染防止対策を取りながらの開催は、容易ではありませんが、是非、継続してほしいと思います。</p>															

重点施策 7	特別支援教育の充実
--------	-----------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																																			
<p>(1) 学校生活支援員の配置の拡充 (決算額： 82,702 千円)</p>	<p>学校生活や学習面で配慮を要する児童生徒の支援を行うために、38 人の学校生活支援員を配置しました。</p> <p>〔配置状況〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="2">配置人数</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北吉井小学校</td><td>6人</td><td>7人</td></tr> <tr><td>南吉井小学校</td><td>8人</td><td>8人</td></tr> <tr><td>拝志小学校</td><td>3人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>上林小学校</td><td>1人</td><td>1人</td></tr> <tr><td>川上小学校</td><td>5人</td><td>6人</td></tr> <tr><td>東谷小学校</td><td>1人</td><td>1人</td></tr> <tr><td>西谷小学校</td><td>3人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>重信中学校</td><td>5人</td><td>5人</td></tr> <tr><td>川内中学校</td><td>4人</td><td>4人</td></tr> <tr><td>計</td><td>36人</td><td>38人</td></tr> </tbody> </table>	学校名	配置人数		令和元年度	令和2年度	北吉井小学校	6人	7人	南吉井小学校	8人	8人	拝志小学校	3人	3人	上林小学校	1人	1人	川上小学校	5人	6人	東谷小学校	1人	1人	西谷小学校	3人	3人	重信中学校	5人	5人	川内中学校	4人	4人	計	36人	38人	4	<p>支援を必要とする子供が増加傾向にあることから、各校の実情に応じて、新たに学校生活支援員を2名増員しました。</p> <p>児童生徒が充実した学校生活を送ることができるよう、引き続き特別支援教育・個別生活支援・少人数指導の充実を図ります。</p>
学校名	配置人数																																					
	令和元年度	令和2年度																																				
北吉井小学校	6人	7人																																				
南吉井小学校	8人	8人																																				
拝志小学校	3人	3人																																				
上林小学校	1人	1人																																				
川上小学校	5人	6人																																				
東谷小学校	1人	1人																																				
西谷小学校	3人	3人																																				
重信中学校	5人	5人																																				
川内中学校	4人	4人																																				
計	36人	38人																																				
<p>(2) 特別支援教育研修会・講演会の開催 (決算額： 90 千円)</p>	<p>保育所（園）、幼稚園、小・中学校の教職員に加え、子育て支援・特別支援教育関係者を対象とした研修会や講演会を開催しました。</p> <p>〔開催実績〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>研修会・講演会</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>子育て支援研修会</td><td>3回</td><td>139人</td></tr> <tr><td>教職員研修会</td><td>1回</td><td>45人</td></tr> <tr><td>講演会</td><td>2回</td><td>94人</td></tr> <tr><td>計</td><td>6回</td><td>278人</td></tr> </tbody> </table>	研修会・講演会	実施回数	参加人数	子育て支援研修会	3回	139人	教職員研修会	1回	45人	講演会	2回	94人	計	6回	278人	3	<p>教職員研修会では、特別支援教育に関し見識のある講師を招き、「Q-Uをいかした学級経営」について学び、個々の児童生徒への今後の支援方法について、新たな視点を得ることができました。</p> <p>また、特別支援教育研修会・講演会では、教職員等の質向上を図るため、支援方法に関する研修会実施することで、幼児児童生徒一人ひとりに応じた、きめ細やかな支援につながりました。</p>																				
研修会・講演会	実施回数	参加人数																																				
子育て支援研修会	3回	139人																																				
教職員研修会	1回	45人																																				
講演会	2回	94人																																				
計	6回	278人																																				

<p>(3) 巡回相談・教育 相談事業の充実 (決算額： 1,040 千円)</p>	<p>巡回相談員が保育所(園)、幼稚園、小・中学校を訪問し、望ましい指導方法を教職員等と一緒に考えるなど、支援体制の整備及び充実を図りました。</p> <p>〔巡回相談実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 450 997 748"> <thead> <tr> <th>学校等種別</th> <th>実施回数</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所</td> <td>24回</td> <td>98人</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>15回</td> <td>55人</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>17回</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>4回</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60回</td> <td>208人</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔教育相談実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 792 997 1043"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施日</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>7月29、30、31日</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>10月28、29、30日</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>臨時</td> <td>4月13日他</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>56人</td> </tr> </tbody> </table>	学校等種別	実施回数	相談人数	保育所	24回	98人	幼稚園	15回	55人	小学校	17回	48人	中学校	4回	7人	計	60回	208人		実施日	相談人数	第1回	7月29、30、31日	26人	第2回	10月28、29、30日	19人	臨時	4月13日他	11人	計		56人	<p>4</p> <p>巡回相談は、専門的な知識を持つ相談員が教育現場を訪問し教職員等に子どもの理解について、また保育所や幼稚園においては就学後を見据えた支援方法等について、実践的な指導、助言を行うことで、配慮を要する幼児児童生徒の適切な支援につなげることができました。</p> <p>各学校においては、支援を要する児童生徒や家庭環境などの課題を持つ児童生徒が多く在籍しています。子どもたちがより安心して学校生活を送れるよう、個に応じた適切な指導、助言を行うことにより、子どもたちのより良い学校生活の支援及び望ましい学びの場の決定につなげることができました。今後においても、児童生徒の実態はますます多様化していることから、適切な教育相談の体制づくりに努めていきたいと考えます。</p>
学校等種別	実施回数	相談人数																																	
保育所	24回	98人																																	
幼稚園	15回	55人																																	
小学校	17回	48人																																	
中学校	4回	7人																																	
計	60回	208人																																	
	実施日	相談人数																																	
第1回	7月29、30、31日	26人																																	
第2回	10月28、29、30日	19人																																	
臨時	4月13日他	11人																																	
計		56人																																	

#### 【学識経験者意見】

学校生活支援員の配置の更なる拡充を望みます。配慮を要する児童生徒は年々増加しており、その保護者の教育的ニーズも多様化している現状があります。（各校、個別の指導計画を作成する児童生徒は急増しています。）個々が充実した学校生活を送ることができるよう、学校は支援体制の確立・充実が強く求められます。一層の人員確保をお願いします。

特別支援教育研修会における講師の御指導は、指導力の向上に資する、素晴らしいものでした。東温市は、特別支援教育の先進地区であると、個人的に自負を持っています。幼児児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を実践するために、今後も、研修会・講演会、巡回相談の充実を期待してやみません。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価								
(1) 校務支援システム、グループウェアの活用 (決算額： 14,608 千円)	<p>校務支援システム及びグループウェアを円滑に運用することにより、教職員の業務負担軽減を図りました。</p> <p>また、セキュリティ強化機器等の導入により、個人情報保護の強化を図りました。</p> <table border="1" data-bbox="507 651 1000 1088"> <thead> <tr> <th data-bbox="507 651 655 696">項目</th> <th data-bbox="660 651 1000 696">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="507 703 655 797">校務支援システム</td> <td data-bbox="660 703 1000 797">児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 804 655 943">グループウェア</td> <td data-bbox="660 804 1000 943">行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 949 655 1088">セキュリティ強化機器</td> <td data-bbox="660 949 1000 1088">パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容	校務支援システム	児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化	グループウェア	行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア	セキュリティ強化機器	パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等	4	<p>校務支援システムの運用により、成績情報の管理をはじめ様々な業務において教職員の負担軽減と業務量の削減につながっています。</p> <p>また、グループウェアの運用についても、学校間及び学校と教育委員会間の情報交換が容易になり、教師の負担軽減を図ることができました。</p> <p>これらのことが、教職員の働き方改革につながっているものと考えます。</p>
項目	内容										
校務支援システム	児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化										
グループウェア	行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア										
セキュリティ強化機器	パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等										
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>愛媛県で「教員のキャリアステージにおける指標」が平成 30 年 2 月に策定されています。ここには、「愛媛県の教員のキャリアステージ」及び「愛媛県の教員に求められる資質・能力」が明確に示されており、東温市においては、これに基づいた研修及び教育実践の更なる充実が求められるところです。校長及び教育行政サイドとしては、教職員が、「人間力」「信頼構築力」「組織力」「実践的指導力」の四つの観点と、18 のキーワードを常に意識しながら、指導の充実に努められるよう導いていくことが大切です。</p>											

重点施策 9	学校給食の充実と食育の推進
--------	---------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
(1) 特色ある給食の提供と食育の推進 (決算額： 34千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふれあいスクールランチコンテスト' 20 IN 東温」(第3回目)を開催しました。7組の応募があり、5組が調理審査に参加しました。応募のあったメニュー(8品目)は栄養教諭が学校給食用にアレンジし、2学期以降の給食に取り入れました。</li> <li>・地場産物を活用したメニューや成長期の子供達に必要な栄養をとるための新メニューの開発を行ったり、全国各地の郷土料理や、七夕・十五夜・秋祭り等の行事食のほか、東京オリンピックパラリンピックを記念した世界の料理や、愛媛FC選手とのコラボメニューを取り入れたりするなど、学校給食の充実を図りました。</li> <li>・市危機管理課と連携し、防災食(液体ミルク・乾パン)を給食に取り入れることで防災教育に取り組みました。</li> <li>・食育だよりや給食放送等で、行事食の意義、地産地消の推進など、自然や生活との関わり等について紹介しました。</li> <li>・食を選択できる力を身に付けることを目的に、12月にはセレクト給食を実施しました。</li> <li>・3月には卒業思い出給食として、小学校6年生、中学校3年生によるリクエスト献立を実施しました。</li> </ul>	3	<p>ふれあいスクールランチコンテストにより子どもたちが自ら考えた献立が給食献立になることで食への関心を高めることができました。</p> <p>また、郷土料理を取り入れることで食文化の継承を図るとともに、オリンピック応援給食や愛媛FCコラボ給食などにより多様な食体験を提供できました。</p> <p>新たに取り組んだ防災食の活用は、防災教育の観点から食育の充実が図られました。</p> <p>今後も様々な分野と連携しながら、食育の推進を目指していく必要があります。</p>
(2) 地域に根ざした学校給食の推進 (決算額： 4千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年積極的に実施していたセンターの施設見学、生産者やプロスポーツ選手が学校訪問しての交流給食、中学生の職場体験などは、新型コロナウイルス感染症予防のため、その多くが中止</li> </ul>	3	<p>新型コロナウイルス感染症予防のため、様々な事業が中止や規模が縮小となりましたが、一方で新しい生活</p>

	<p>になりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食で使用する野菜の栽培、収穫体験は規模や内容を見直して実施しました。</li> <li>・外来者との学校での交流給食が難しいことから、愛媛FCとのコラボ給食実施日には各学校で給食時間に選手からのビデオメッセージを放映したりするなど、新たな取り組みも進めました。</li> </ul> <p>[学校給食センター施設見学]</p> <p>北吉井小学校3年生：104人 川上小学校2年生：71人 南吉井小学校若葉組：16人 東温市保育会：17人</p> <p>[青パパイヤ栽培体験]</p> <p>東谷幼稚園・南吉井小学校 重信中学校</p> <p>[ケール収穫体験]</p> <p>西谷小学校：10人 川上幼稚園：34人 上林保育所：8人 重信中学校特別支援：13人</p> <p>[学生実習]</p> <p>松山東雲短期大学：2名</p>		<p>様式や三密防止の感染対策を講じて取り組めるような事業実施に努めました。</p> <p>今後も新しい生活様式の考え方を取り入れつつ、食育の推進と、地域との連携を進めることが必要です。</p>
<p>(3) 地元企業と連携した地産地消の推進 (決算額： 6千円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくら市場給食部会との連携により、給食への地場産物活用を積極的に行うとともに、東温市産食材（ブロッコリー、かぼちゃ、さつまいも等）を出荷最盛期に確保し、冷凍加工や高温高圧加工することで、通年で使用可能な東温市産食材の使用割合を増やしました。</li> <li>・食材ロスの防止の観点からJAと連携し、里芋の親芋を冷凍加工し、給食で使用するなどの取組も行いました。</li> <li>・地産地消通信による情報発信（年11回）のほか、献立表には食材の産</li> </ul>	<p>4</p>	<p>さくら市場給食部会からの市内産野菜の利用は増加しており、本市の地産地消率県内1位の維持に大いに貢献しています。</p> <p>また、東温産野菜の加工を進めることで大量に生産された旬のものを通年で使用できる上、生産者の所得向上にも寄与できたものと思われま</p>

	地を表記し周知するなど、「地産地消の見える化」を図りました。		
	〔地場産物活用状況〕		
		令和元年度	令和2年度
	県内産	98.0%	98.6%
	(東温市産)	(49.7%)	(48.5%)
(令和2年度県内産使用率の県平均 42.6%)			

**【学識経験者意見】**

食は生きることにより必要であり生活の中で繰り返されることであることから、その質を確保することや楽しみを見出すことは子どもにとっても非常に重要だと考えます。子どもたちが自ら考えた献立が給食献立になる取組は食に対する主体性を育み表現力なども育む、素晴らしいものであります。今後もより多くの子どもたちが機会を持てるようになればと思います。

また、食をきっかけに文化やスポーツなど様々な分野への学びが推進されており、特に防災食の活用は多くの災害が起こっている現代において、その意義を考えることはこのような時代を生きていく子どもたちに重要なことと思います。しかし、新型コロナウイルスの影響で様々な方々との交流は困難になり直接的な機会は減っている背景もありますが、学校ICT環境の活用で、新たな取組も始まっていることは、現代の子どもたちには身近なものとして親しみやすいものになっているのではないのでしょうか。

そして、本市の地産地消率県内1位という事実は食を通じた地域振興と生産関係を学ぶことを容易にできる要素となり、自分たちの住む地域への愛着へつながり持続可能なまちづくりに大いに貢献しているといえます。

重点施策 10	いじめ・不登校等への組織的対応
---------	-----------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																		
<p>(1) 東温市いじめ防止基本方針の具体性のある見直し (決算額: — 千円)</p>	<p>「東温市いじめ防止等のための基本方針」に基づき、関係者が連携を図りながら、いじめの未然防止、早期発見、早期解決のための取組を総合的かつ効果的に推進しました。</p> <p>また、基本方針に関して国、県や他市町から情報収集し、見直しについて検討しました。</p> <p>〔不登校・いじめ認知の推移〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>不登校児童生徒数</th> <th>いじめ認知件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>28人</td> <td>99件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>31人</td> <td>88件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>28人</td> <td>84件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>32人</td> <td>66件</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>42人</td> <td>52件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※不登校児童生徒数については、年間30日以上欠席者</p>	年 度	不登校児童生徒数	いじめ認知件数	平成28年度	28人	99件	平成29年度	31人	88件	平成30年度	28人	84件	令和元年度	32人	66件	令和2年度	42人	52件	3	<p>いじめを絶対に「許さない」「見逃さない」という意識のもと、定期的なアンケートにより得た情報を、全職員で情報共有しながら、児童生徒の様子について細やかに観察し、全体や個に対する指導を継続していきます。</p> <p>いじめ防止基本方針の見直しについては、国・県の改定点を踏まえ、学校の実情に合わせて、実効性のある「いじめ防止基本方針」となるよう、改定に向けた作業を進めているところです。</p>
年 度	不登校児童生徒数	いじめ認知件数																			
平成28年度	28人	99件																			
平成29年度	31人	88件																			
平成30年度	28人	84件																			
令和元年度	32人	66件																			
令和2年度	42人	52件																			
<p>(2) ハートなんでも相談員の配置及び活用 (決算額: 4,970千円)</p>	<p>小学校（大規模校）、川内中学校にそれぞれ1名及び重信中学校に2名を配置し、いじめ・不登校などの悩みを抱える児童生徒の支援に取り組みました。小規模な小学校への対応として、スクール・ソーシャル・ワーカーが各学校を訪問し相談を実施しました。</p> <p>〔相談件数〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小学校</td> <td>853件</td> <td>996件</td> </tr> <tr> <td>南吉井小学校</td> <td>470件</td> <td>562件</td> </tr> <tr> <td>川上小学校</td> <td>579件</td> <td>90件</td> </tr> <tr> <td>重信中学校</td> <td>1,294件</td> <td>759件</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	令和元年度	令和2年度	北吉井小学校	853件	996件	南吉井小学校	470件	562件	川上小学校	579件	90件	重信中学校	1,294件	759件	3	<p>いじめや不登校などの悩みを抱える児童生徒への対応として、児童生徒、保護者及び教職員へのきめ細かい相談活動により児童生徒等の状況改善につなげることができました。</p> <p>今後も関係機関等と連携し、教室に行きづらい傾向にある児童生徒の悩みや相談に丁寧に応じることで、心に寄り添い、心に届く支援となるよう努めてい</p>			
学校名	令和元年度	令和2年度																			
北吉井小学校	853件	996件																			
南吉井小学校	470件	562件																			
川上小学校	579件	90件																			
重信中学校	1,294件	759件																			

	川内中学校	813 件	693 件		きます。																					
(3) 適応指導教室の 設置及び活用 (決算額: 7,268 千円)	<p>心理的要因等により登校できない状態又は不登校傾向にある児童生徒に対し、支援を行いました。児童生徒や保護者からの相談について、各関係機関との連携・調整を行いながら対応をしました。</p> <p>[利用状況]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相 談</td> <td>10 人</td> <td>6 人</td> </tr> <tr> <td>体 験</td> <td>6 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>入 室</td> <td>3 人</td> <td>4 人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>19 人</td> <td>12 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[相談実績]</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>36 件</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>26 件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>62 件</td> </tr> </tbody> </table>				小学生	中学生	相 談	10 人	6 人	体 験	6 人	2 人	入 室	3 人	4 人	合 計	19 人	12 人	小学生	36 件	中学生	26 件	合 計	62 件	3	<p>児童生徒にとって、適応指導教室が学校と家庭以外の新しい居場所となり、情緒の安定や集団生活への適応に向けた支援を行うことができました。</p> <p>引き続き、関係機関との連携を強化し、個々の特性や課題に応じた支援に努めます。</p>
	小学生	中学生																								
相 談	10 人	6 人																								
体 験	6 人	2 人																								
入 室	3 人	4 人																								
合 計	19 人	12 人																								
小学生	36 件																									
中学生	26 件																									
合 計	62 件																									
(4) QU 調査の実施と 効果的な活用 (決算額: 1,418 千円)	<p>よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート (Hyper-QU)、たのしい学校生活を送るためのアンケート (Q-U) を市内全ての小・中学校で実施し、分析された調査結果をもとに児童生徒一人ひとりについて理解するとともに学級集団の状態を把握し、校内研修会等で教職員が情報共有、共通理解に努め、温かく好ましい学級集団の形成と人間関係づくりに取り組みました。</p>			3	<p>悩みや不安等を抱え不登校となる児童生徒数は増加傾向にあることから、QU 調査等を有効に活用することで、学級集団の状況を把握し、学級担任等がその結果を指導に反映させ、児童生徒がより充実した学校生活を過ごせるよう取り組むことができました。</p> <p>今後も学級状況や児童生徒個々の問題行動を把握し、学級経営の</p>																					

		<p>改善、問題行動の未然防止につなげていく必要があることから、調査方法の改善等も検討しながら適切に対応していきます。</p>
--	--	---

**【学識経験者意見】**

「東温市いじめ防止基本方針」の改訂を急ぎたいと思います。市及び学校の実情に合った、実効性のあるものにしていく必要があります。いじめを絶対に「許さない」「見逃さない」という共通認識が色濃く出るような仕上がりを期待します。

教室に行きづらい児童生徒は増えており、悩みや相談に丁寧に応じるために、ハートなんでも相談員の増員配置を望みます。

スクール・ソーシャル・ワーカー（SSW）の各学校の訪問・相談が、形式的なものになってはなりません。いじめや不登校の悩みを抱える児童生徒へより積極的に対応できるように、SSWの業務内容、学校との協力体制を見直すとともに、勤務形態の改善に取り組んでいただきたいと思っています。

よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（Hyper-QU）は、その有効性を改めて検証し、調査方法・活用の仕方等、改善していくことも必要ではないでしょうか。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																								
<p>(1) 補導活動の充実と有害環境対策の推進 (決算額： 596 千円)</p>	<p>市が委嘱した 64 名の地域推薦や小中学校の生徒指導主事等で構成する補導委員により、年間を通して補導活動や不良図書回収などの環境浄化活動を実施しました。</p> <p>また、少年健全育成推進協議会や青少年問題等協議会と連携を図り、情報交換を行いました。</p> <p>〔補導活動の状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 797 1000 1189"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間補導回数</td> <td>19 回</td> <td>22 回</td> </tr> <tr> <td>延べ活動人数</td> <td>343 人</td> <td>214 人</td> </tr> <tr> <td>不良図書回収</td> <td>520 冊</td> <td>369 冊</td> </tr> <tr> <td>内訳(不良図書)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    (一般図書)</td> <td>143 冊</td> <td>159 冊</td> </tr> <tr> <td>(ビデオ・DVD)</td> <td>205 本</td> <td>104 本</td> </tr> <tr> <td>(その他)</td> <td>0 部</td> <td>0 部</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	年間補導回数	19 回	22 回	延べ活動人数	343 人	214 人	不良図書回収	520 冊	369 冊	内訳(不良図書)			(一般図書)	143 冊	159 冊	(ビデオ・DVD)	205 本	104 本	(その他)	0 部	0 部	3	<p>天候不良や新型コロナウイルス感染防止のため、補導回数、活動人数が制限されましたが、青色防犯パトロールカーによる補導活動を中心に不良行為や犯罪の抑止に努めました。</p> <p>引き続き関係機関と連携しながら、意見交換や情報共有を行い、非行防止等に取り組むことで、青少年の健全育成活動を推進していきます。</p>
	令和元年度	令和2年度																									
年間補導回数	19 回	22 回																									
延べ活動人数	343 人	214 人																									
不良図書回収	520 冊	369 冊																									
内訳(不良図書)																											
(一般図書)	143 冊	159 冊																									
(ビデオ・DVD)	205 本	104 本																									
(その他)	0 部	0 部																									
<p>(2) 教育相談活動の充実 (決算額： 2,858 千円)</p>	<p>中央公民館、川内公民館にそれぞれ 1 名の教育相談員を配置し、いじめ、非行等に関する相談を受け、内容に応じて関係機関と連携を図り、的確な対応に努めました。</p> <p>〔相談件数〕</p> <table border="1" data-bbox="507 1507 1000 1805"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来所相談</td> <td>31 件</td> <td>5 件</td> </tr> <tr> <td>電話相談</td> <td>33 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>訪問相談</td> <td>4 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>メール相談</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>68 件</td> <td>6 件</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	来所相談	31 件	5 件	電話相談	33 件	1 件	訪問相談	4 件	0 件	メール相談	0 件	0 件	計	68 件	6 件	3	<p>昨年と比較して来所、電話、訪問相談件数が減少しましたが、これは、適応指導教室を開設したことにより、相談窓口が増えたことによるものと考えられます。</p> <p>引き続き、教育相談室の周知に努めるとともに、関係機関と連携しながら適切な指導が行えるよう取り組みます。</p>						
	令和元年度	令和2年度																									
来所相談	31 件	5 件																									
電話相談	33 件	1 件																									
訪問相談	4 件	0 件																									
メール相談	0 件	0 件																									
計	68 件	6 件																									

**【学識経験者意見】**

- (1) 補導委員による補導活動は東温市全体から地域住民が参加していることから、東温市全体で青少年健全育成に取り組んでいるといえる有意義な活動です。新型コロナウイルス感染防止のため、今年度も補導回数、活動人数が制限されていますが、東温市での不良行為や犯罪は少ない状況が続いており、非行防止に取り組んでいると考えます。
  
- (2) 適応指導教室を開設したことで相談件数が減少したことは、子どもたちを取り巻く環境が充実して来ていると考えます。しかし、子どもたちの中には直接話して相談することが苦手な子どもたちもいます。そのような子どもたちに対して、ICTやなじみのあるメッセージングアプリケーションなどを活用した気軽に相談できるプラットフォームのような居場所作りを検討することも様々な問題を迅速に解決する上で必要なのではと考えます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																																																																															
<p>(1) 家庭教育学級の開催 (決算額： 416 千円)</p>	<p>小中学校と幼稚園に家庭教育学級運営委員会を設け、それぞれが家庭の在り方を見つめ直し、基本的なしつけや心の教育、家族の絆を深めることなど、家庭教育力の向上を図るための学習を実施しました。</p> <p>〔実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="475 701 970 1487"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学級名</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>参加人数</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北吉井小</td><td>4</td><td>76</td><td>1</td><td>24</td></tr> <tr><td>南吉井小</td><td>3</td><td>70</td><td>1</td><td>30</td></tr> <tr><td>拝志小</td><td>4</td><td>366</td><td>4</td><td>176</td></tr> <tr><td>上林小</td><td>6</td><td>327</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>川上小</td><td>3</td><td>85</td><td>3</td><td>109</td></tr> <tr><td>東谷小</td><td>5</td><td>257</td><td>5</td><td>186</td></tr> <tr><td>西谷小</td><td>2</td><td>19</td><td>1</td><td>11</td></tr> <tr><td>重信中</td><td>4</td><td>871</td><td>3</td><td>602</td></tr> <tr><td>川内中</td><td>4</td><td>656</td><td>2</td><td>450</td></tr> <tr><td>重信幼</td><td>4</td><td>175</td><td>3</td><td>45</td></tr> <tr><td>北吉井幼</td><td>4</td><td>74</td><td>3</td><td>98</td></tr> <tr><td>川上幼</td><td>4</td><td>55</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>東谷幼</td><td>4</td><td>82</td><td>3</td><td>43</td></tr> <tr><td>西谷幼</td><td>3</td><td>68</td><td>2</td><td>20</td></tr> </tbody> </table>	学級名	令和元年度		令和2年度		回数	参加人数	回数	参加人数	北吉井小	4	76	1	24	南吉井小	3	70	1	30	拝志小	4	366	4	176	上林小	6	327	0	0	川上小	3	85	3	109	東谷小	5	257	5	186	西谷小	2	19	1	11	重信中	4	871	3	602	川内中	4	656	2	450	重信幼	4	175	3	45	北吉井幼	4	74	3	98	川上幼	4	55	0	0	東谷幼	4	82	3	43	西谷幼	3	68	2	20	3	<p>新型コロナウイルスの影響により、多くの学級が2学期以降の開催となり、回数や規模の縮小を余儀なくされました。</p> <p>また、実施方法についても感染リスクの高いものを避けて開催するなど様々な影響を受けました。</p> <p>事業の中止を決定した学級や、参加者を募集したものの応募が無く、結果として中止となった学級もありましたが、厳しい状況ながら、各学級で工夫しながら有意義な学習の機会を設けることができました。</p>
学級名	令和元年度		令和2年度																																																																															
	回数	参加人数	回数	参加人数																																																																														
北吉井小	4	76	1	24																																																																														
南吉井小	3	70	1	30																																																																														
拝志小	4	366	4	176																																																																														
上林小	6	327	0	0																																																																														
川上小	3	85	3	109																																																																														
東谷小	5	257	5	186																																																																														
西谷小	2	19	1	11																																																																														
重信中	4	871	3	602																																																																														
川内中	4	656	2	450																																																																														
重信幼	4	175	3	45																																																																														
北吉井幼	4	74	3	98																																																																														
川上幼	4	55	0	0																																																																														
東谷幼	4	82	3	43																																																																														
西谷幼	3	68	2	20																																																																														

(2) 学校・家庭・地域連携推進事業の推進

(決算額：1,341千円)

次代の東温市を担う青少年に豊かな心と生きる力を育み、心身ともにたくましい人間として成長していくことができるよう、体験学習を中心としたわんぱく広場及び放課後わくわく教室や地域学校協働活動を実施しました。

〔重信わんぱく広場・川内わんぱく広場〕

回	開催内容	実施場所
1	重信開講式	中央公民館
2	川内開講式	川内公民館
3	川内消しゴムはんこ	川内公民館
4	重信消しゴムはんこ	中央公民館
5	川内郷土料理講座	川内公民館
6	重信郷土料理講座	中央公民館
7	合同カーリング体験	イヨテスポーツセンター
8	合同ゴキブリ叩きゲーム	中央公民館

〔放課後わくわく教室〕

開催内容	実施場所
ペットボトルロケット けん玉、工作等	北吉井小学校 川上小学校 各8回実施

〔地域学校協働活動〕

幅広い地域住民等の参画を得ながら地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指すために実施する活動で、令和2年度から各小学校において、見守り活動や奉仕作業、体験活動など、それぞれの実情に合わせた協働活動を開始しました。

3

わんぱく広場は、新型コロナウイルス感染症の影響で10月からの講座開始となりました。

コロナ禍においても各学校や世代の枠を超えた交流を通して、多様な体験を活動できる機会を提供しました。

また、放課後わくわく教室では、今年度から川上小学校でも教室が開催され、放課後の子どもたちの安全・安心な環境を確保するとともに、各種の体験・交流活動を実施できました。

地域学校協働活動は、令和2年度から市内の全小学校で開始し、地域と学校の連携に努めました。

<p>(3) J r. リーダー育成講座の推進 (決算額： 85 千円)</p>	<p>仲間や地域の人々との連帯感を深め、一人ひとりの自己教育力の確立を目指し、新しい時代を切り拓く積極的な心を育て、次代のリーダーとなるよう事業を実施しました。</p> <p>〔J r. リーダー養成講座〕</p> <table border="1" data-bbox="475 501 970 967"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>開催内容</th> <th>実施場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>開講式 (消防署見学)</td> <td>東温消防署</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>COOL CHOICE in とべ動物園</td> <td>とべ動物園</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>スノーボード教室</td> <td>久万スキーランド</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>馬の世話をしよう 乗馬体験</td> <td>MRC 乗馬クラブ松山</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>滑川デイキャンプ</td> <td>なめがわ 清流の森</td> </tr> </tbody> </table>	回	開催内容	実施場所	1	開講式 (消防署見学)	東温消防署	2	COOL CHOICE in とべ動物園	とべ動物園	3	スノーボード教室	久万スキーランド	4	馬の世話をしよう 乗馬体験	MRC 乗馬クラブ松山	5	滑川デイキャンプ	なめがわ 清流の森	<p>3</p> <p>様々な体験学習を通して、普段の生活では体験できない、中学生にとって貴重な機会を提供することができました。</p> <p>令和2年度はコロナの影響で2学期以降の開始となりましたが、環境問題からスノーボード体験など幅広い分野で、仲間との連帯感を深め、前向きな姿勢を育むメニューの提供を目指しました。</p> <p>今後も次世代のリーダー育成につながるような魅力のある講座の運営に努めます。</p>
回	開催内容	実施場所																		
1	開講式 (消防署見学)	東温消防署																		
2	COOL CHOICE in とべ動物園	とべ動物園																		
3	スノーボード教室	久万スキーランド																		
4	馬の世話をしよう 乗馬体験	MRC 乗馬クラブ松山																		
5	滑川デイキャンプ	なめがわ 清流の森																		
<p>(4) 滑川野外活動研修施設の有効活用 (決算額： 967 千円)</p>	<p>心身ともに調和のとれた健全な子どもの健全育成を図るため、滑川野外活動研修施設を運営することにより、キャンプ利用などにおいて野外体験活動施設の貸出しを行いました。</p> <p>また、既存のシャワー設備に給湯コイントイマーを設置して、利用者の更なる利便性向上を図りました。</p> <p>〔施設利用者数〕</p> <table border="1" data-bbox="475 1792 970 1993"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td>2,249 人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,754 人</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td>2,007 人</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	利用者数	平成 30 年度	2,249 人	令和元年度	2,754 人	令和 2 年度	2,007 人	<p>4</p> <p>ホームページでの広報や口コミなどの影響で、年々利用者が増加していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用中止や人数制限に伴い、利用者数が減少したと分析しています。</p> <p>今後もコロナ禍におけるアウトドア志向の高まりや</p>										
年 度	利用者数																			
平成 30 年度	2,249 人																			
令和元年度	2,754 人																			
令和 2 年度	2,007 人																			

		<p>利用者のニーズを的確に把握しながら、大自然の恵まれた環境を活用した体験学習の拠点施設となるような運営を心がけます。</p>
--	--	--

**【学識経験者意見】**

(1) 子どもたちの人柄などの基礎的人間力は家庭教育がベースになっていると考えられ、家庭教育の重要性は非常に高いといえます。新型コロナウイルス感染症の影響もあり事業の回数や参加人数は昨年度より減っていますが、各学級が「今できることは何か」「今どのようなことが必要なのか」ということを考え機会を設けていたことが何よりの学びになっていると思います。そして皆が考えた学習の軌跡を公表していくことも今後の家庭教育の推進につながると考えます。

(2) わんぱく広場においては毎年多くの子どもたちが参加してくれています。各学校や世代を越えた交流は子どもたちの人間力を育み、自分たちが得た力を試す場としても有意義であると考えます。そして、放課後わくわく教室においては体験活動を通じて興味関心の醸成を促進し子どもたちの発達に有意義であると考えます。この両事業に関しては、今後より多くの子どもたちが参加し機会を持つことができるしくみを考えることが課題だと思えます。

また、今年度から東温市内の小学校でコミュニティ・スクールが実施され学校、家庭、地域の連携推進が促され東温市においても地域の方々が主体的に参画し、学校や子どもたちを応援する体制が整いつつあると感じます。この中でも地域学校協働活動は非常に必要な役割を担っており、これを推進していくことは未来の子どもたちへの地盤作りともいえるのではないのでしょうか。そして、学校を核とした地域づくりということで規模や地域性により各々の小学校で特徴的な活動が行われていることから、学びとして活動内容の発信と共有を推進するしくみを整備する必要があると考えます。

(3) J r. リーダー育成講座の推進は ICT が加速する現代において多くのネットワークとつながる可能性にある子どもたちが、自ら主導し発信していくコミュニケーション力を育む上で非常に重要な取組だと考えます。今後も次世代のリーダー育成につながる魅力のあるカリキュラムを拡充していくことを望みます。

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響から野外活動への注目が高まる中、感染予防の観

点から使用中止や人数制限を行ったことは残念ではありますが、そこで得た感染予防に取り組みつつ行う方法という成果があったと考えられます。最近では野外活動施設を使用した企画も多くなったと感じており、設備の利便性も図られつつある中で身近な体験学習の拠点となるよう今後も努めていただきたいと考えます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 研修会等の開催実施 (決算額： 1,782千円 内、人権教育協議会補助金 2,894千円)</p>	<p>① 人権講座 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う学校の長期休校に伴い、講演会のみで開催となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年8月21日(金)</li> <li>・演題「みんなでなくそう！差別といじめ～素敵なお大人の背中を見せましょう～」</li> <li>・講師 中山まさとも</li> <li>・参加者数：92人</li> </ul> <p>② 人権を語る集い 市民等並びに関係機関・各種団体の参加のもと、中央公民館において市内児童・生徒による人権啓発作品ロビー展を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年12月6日(日)</li> <li>・演題「障害者差別解消法について～合理的配慮とは～」</li> <li>・講師 五島 裕子</li> <li>・参加者数：94人</li> </ul> <p>③ 人権ゼミナール 年間2回の人権ゼミナールを実施しました。</p> <p>〔第1回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年7月22日(水)</li> <li>・演題：一人芝居「明日へ！」</li> <li>・講師 宮内 則人</li> <li>・参加者数：56人</li> </ul> <p>〔第2回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年9月18日(金)</li> <li>・演題：「笑顔あふれるまちづくり～人権問題の解決を目指して～」</li> <li>・講師 原 廣</li> <li>・参加者数：48人</li> </ul>	3	<p>コロナ禍における差別問題をはじめとする様々な人権問題が生じている中で、テーマを絞り込みながら、研修会等を実施しました。</p> <p>研修会では、実際に差別の現実を学習することで、参加者の理解も深めることができました。</p> <p>感染症拡大防止策のため例年より参加人数を抑えながらの開催となりましたが、今後も、様々な人権問題の解決に向けた研修会を実施することで、人権尊重のまちづくりをより一層、推進します。</p>

<p>(2) 人権啓発活動の充実</p>	<p>急増するインターネット上での人権侵害をなくすため「インターネットと人権」をテーマにリーフレットを作成しました。リーフレットは、より高い人権意識を持ちながらルールを守ってインターネットを利用してもらえるよう、市内小中学校の児童生徒及び各種団体、施設等に配布しました。</p> <p>また、事業所等における人権・同和教育の推進のため、人権擁護委員と連携して市内6企業への訪問を実施しました。</p>	<p>3</p>	<p>人権意識を高めるために人権啓発リーフレットを発行し、小中学校や各機関に配布しました。</p> <p>企業訪問では、職場内の人権問題、企業の社会的責任、企業内人権教育の在り方等について意見交換を行いました。</p> <p>今後も引き続き、市民並びに市内事業者等への人権啓発に取り組みます。</p>
----------------------	--	----------	--

**【学識経験者意見】**

(1) 私たちの生き方や価値観は多様性を持ち豊かに変化してきた一方で、差別や偏見も多様化していることから人権に関する研修会を毎年様々な内容で実施していることは適切であるといえます。しかし、新型コロナウイルスの影響で参加者を制限せざるを得ない状況や、対面とインターネットを介してのコミュニケーションの境界がなくなりつつある現代においては、人が集まる講演会だけでなく同時にICTを活用した動画配信など開催方法を工夫することでより多くの市民が人権を考える機会を持つことが重要だと考えます。人権啓発作品展に関しても多くの人々の目に届くよう市役所ロビーに展示やホームページに掲載するなど発信の方法についても検討していただきたいと考えます。

また、新型コロナウイルスにおける偏見や差別はワクチンの接種の有無まで及び、私たちにとって身近な喫緊の課題であるといえます。東温市においてもシトラスリボンの運動が広がりを見せ、重信中学校の生徒が市内企業や福祉施設に手作りのシトラスリボンを配布するなど、差別や偏見のない社会を創る取組が行われており、併せて人権教育とともに運動が推進されていくことが望ましいと考えます。

(2) 人権啓発リーフレットや企業訪問によって人権教育の推進と日常生活の中での人権意識の高揚が期待できる重要な事業だと考えます。今後も人権啓発活動においては実地での意見交換などを継続して行えるよう努めていただきたいと考えます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価												
<p>(1) 市立図書館資料の充実とサービスの向上 (決算額：8,711千円)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で年度当初から5月24日までの間、臨時休館となったことから、来館者数72,935人の内、貸出利用者数は48,628人で(前年59,943人)11,315人減少し、貸出冊数も147,480冊(前年175,169冊)と27,689冊減少しました。</p> <table border="1" data-bbox="475 745 995 936"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>貸出者数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>62,634人</td> <td>190,001冊</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>59,943人</td> <td>175,169冊</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>48,628人</td> <td>147,480冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>施設整備では、新型コロナウイルスの感染症対策として、「図書消毒機」を2台購入し、本館と川内分館に設置しました。</p> <p>学校図書館との連携では、貸出券の共同利用実施のため、新入生や転入生を対象に新規作成したほか、移動図書館車の配車を行いました。</p> <p>また、市内小中学校に図書館支援員を1校当たり年間3回の派遣を行い、学校図書館の整備支援や授業・委員会支援などを行いました。</p> <p>中予圏域での図書館業務連携においては、連携開始以降、1,046人の広域利用者に対し、貸出券の発行を行いました。</p>	年度	貸出者数	貸出冊数	平成30年度	62,634人	190,001冊	令和元年度	59,943人	175,169冊	令和2年度	48,628人	147,480冊	3	<p>新刊図書の定期的な購入や他図書館からの借受などにより、利用者への資料提供サービスを図りましたが、令和2年度当初に実施された新型コロナウイルス感染症による休館措置の影響により、貸出者数・貸出冊数が減少したと分析しています。</p> <p>図書館の感染症対策として購入した図書消毒機は、多くの利用者が活用して好評を得ているほか、人との接触機会が減少するため、自動貸出機の利用も増えています。</p> <p>今後は、新型コロナウイルスにより生じた新しい生活様式の中で、市民の皆さんが安心して図書館を利用できる環境づくりを目指します。</p>
年度	貸出者数	貸出冊数													
平成30年度	62,634人	190,001冊													
令和元年度	59,943人	175,169冊													
令和2年度	48,628人	147,480冊													

<p>(2) 移動図書館車の活用 (決算額： 665 千円)</p>	<p>市内 75 箇所のステーション（一般地区 65 箇所、小学校・幼稚園 10 箇所）を、月 2 回巡回し、図書の貸出等を行いました。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5 月 24 日まで運行を休止したため、巡回日数は 286 日（前年度 339 日）で、53 日減少しています。</p> <p>貸出者数は 3,931 人（前年 4,473 人）で、542 人減少し、貸出冊数も 12,533 冊（前年 13,428 冊）と 895 冊減少しましたが、1 日平均（貸出冊数）で比較すると、前年度を 2 冊上回る結果となりました。</p> <table border="1" data-bbox="475 929 1007 1249"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>貸出者数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成 30 年度</td> <td>4,911 人</td> <td>14,799 冊</td> </tr> <tr> <td>一日平均 16 人</td> <td>一日平均 50 冊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和元年度</td> <td>4,473 人</td> <td>13,428 冊</td> </tr> <tr> <td>一日平均 16 人</td> <td>一日平均 47 冊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和 2 年度</td> <td>3,931 人</td> <td>12,533 冊</td> </tr> <tr> <td>一日平均 15 人</td> <td>一日平均 49 冊</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	貸出者数	貸出冊数	平成 30 年度	4,911 人	14,799 冊	一日平均 16 人	一日平均 50 冊	令和元年度	4,473 人	13,428 冊	一日平均 16 人	一日平均 47 冊	令和 2 年度	3,931 人	12,533 冊	一日平均 15 人	一日平均 49 冊	<p>3</p> <p>新型コロナウイルス感染防止となる三密回避や屋外の身近な場所で図書館サービスが受けられることなどから、利用再開直後は移動図書館車の利用が増加したと分析しています。</p> <p>ただし、積載できる資料数に制限があることから、巡回時間や地区ごとのニーズに合った図書の積み替えが必要であると考えます。</p> <p>今後は、市内各地を巡回する移動図書館車の特性を生かしながら、外出が困難な高齢者や障がい者へのバリアフリー・サービスの提供に努めます。</p>
年 度	貸出者数	貸出冊数																		
平成 30 年度	4,911 人	14,799 冊																		
	一日平均 16 人	一日平均 50 冊																		
令和元年度	4,473 人	13,428 冊																		
	一日平均 16 人	一日平均 47 冊																		
令和 2 年度	3,931 人	12,533 冊																		
	一日平均 15 人	一日平均 49 冊																		

**【学識経験者意見】**

本事業においても新型コロナウイルス感染症の影響がみられ、貸出者数や貸出冊数が減少しつつあるが、施設整備では新型コロナウイルスの感染症対策として「図書消毒機」を購入し設置しており、今後もステイホームなどの時期が繰り返されることが予測され移動図書館のように接触を少なくし貸出を行える取組なども需要が考えられるため、引き続き市民が安心して利用できる工夫を継続していただきたいと考えます。

また、デジタル化が進む時代においては膨大な情報の中で生活する私たちにとって本は自身と向き合う時間を作り、子どもたちにとっては学力と感性を育む非常に重要な要素を持っていると考え、今後も読書活動のさらなる推進を望みます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価								
<p>(1) 歴史・民俗資料の調査、収集、保存、展示等の充実 (決算額： 419 千円)</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館や利用制限等の影響で、本館の入館者数は1,376人で、(前年2,583人)1,207人減少しました。</p> <p>また、令和2年度からオープンした収蔵庫は、週1回の開館ながら1日平均で3.5人という実績を残しました。</p> <table border="1" data-bbox="504 842 983 1413"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">令和元年度</td> <td>2,583人 (内祝日入館者数)182人</td> </tr> <tr> <td>開館日数 262日 1日平均 9.9人</td> </tr> <tr> <td>本館 1,376人 開館日数 240日 1日平均 5.7人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和2年度</td> <td>収蔵庫 181人 開館日数 51日 1日平均 3.5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>常時、歴史民俗資料の収集に努めており、現在の収蔵資料数は、約15,400点(文書約10,000点、民具等約5,400点)となっています。</p> <p>展示内容は、常設展示、企画展示(年3回)、ロビー展示(年4回)を開催しました。</p> <p>〔常設展示〕 「東温市の歴史」 中世部門のリニューアル実施</p>	年 度	入館者数	令和元年度	2,583人 (内祝日入館者数)182人	開館日数 262日 1日平均 9.9人	本館 1,376人 開館日数 240日 1日平均 5.7人	令和2年度	収蔵庫 181人 開館日数 51日 1日平均 3.5人	3	<p>新型コロナウイルス感染防止による臨時休館措置を実施したことから、開館日数が減少したことに合わせ、団体利用者の制限や上半期の講座が開催中止となったことなどが来館者の大幅な減少につながったと分析しています。</p> <p>今後は、来館者数の回復を見込み、地域に沿ったテーマによる企画展示を行うほか、歴史民俗資料館収蔵庫での講座等の実施、デジタルアーカイブによる収蔵資料データの整備・公開することにより、子どもから大人まで幅広い年齢層に愛される資料館づくりを目指します。</p>
年 度	入館者数										
令和元年度	2,583人 (内祝日入館者数)182人										
	開館日数 262日 1日平均 9.9人										
	本館 1,376人 開館日数 240日 1日平均 5.7人										
令和2年度	収蔵庫 181人 開館日数 51日 1日平均 3.5人										

	<p>〔企画展示〕</p> <p>①「昭和のライフスタイル」</p> <p>②「農具百態」</p> <p>③「昭和の道具イマ・ムカシ」</p> <p>〔ロビー展示〕</p> <p>①「火縄銃と猟」</p> <p>②「ふるさとゆかりのこんなもの」</p> <p>③「くいとめる民具」</p> <p>④「天神信仰と地域」</p>		
<p>(2) 文化財・埋蔵文化財の調査 (決算額： 1,363 千円)</p>	<p>市内にある周知の埋蔵文化財包蔵地において埋蔵文化財の試掘・確認調査を5件（民間4件、公共1件）行いました。</p>	3	<p>周知の埋蔵文化財包蔵地については、調査結果による適切な見直しを実施し、ホームページでの公開による周知を図りながら、無断開発の防止に取り組んでいます。</p>
<p>【学識経験者意見】</p> <p>(1) 収蔵庫は週1回の開館ながら1日平均で3.5人の実績を残し、関係者の努力や工夫あったと考えられます。収蔵資料を活用した企画展示などを通し東温市民へ歴史や文化についての理解を深めてもらう学習機会を提供し、学術的意義があると考えます。またデジタルアーカイブによる収蔵資料データの整備・公開を行っていることもすばらしく、今後も魅力あるテーマを提供し来館者数増加につなげてほしいと考えます。</p> <p>(2) 埋蔵文化財は貴重な東温市民の共有財産であり、地域における歴史的意義においても非常に重要であると考えます。今後も大切に保存するとともに、広く市民に公開するなど工夫と活用に努める必要があると考えます。</p>			

重点施策 16	スポーツ活動の充実・促進
---------	--------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																		
<p>(1) スポーツ施設の利活用の促進 (決算額： 49,007 千円)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で年度当初から5月24日までの間、休止措置となったことから、利用者数（指定管理者分）は133,638人で、（前年181,713人）48,075人、減少しました。</p> <p>〔主な体育施設（指定管理者分）〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ツインドーム重信</td> <td>72,388人</td> <td>53,368人</td> </tr> <tr> <td>総合公園</td> <td>31,898人</td> <td>25,227人</td> </tr> <tr> <td>農林業者 トレーニング センター</td> <td>29,939人</td> <td>20,807人</td> </tr> <tr> <td>川内体育 センター</td> <td>47,488人</td> <td>34,236人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>181,713人</td> <td>133,638人</td> </tr> </tbody> </table> <p>コロナ禍においても、市民の健康増進を図れるよう利用時の感染防止策を周知しながら、安全な体育施設の管理運営に努めました。</p> <p>また、各地域に存在する学校体育施設の有効的な利用を促進するため、予約管理システムの利活用を推進しました。</p>		令和元年度	令和2年度	ツインドーム重信	72,388人	53,368人	総合公園	31,898人	25,227人	農林業者 トレーニング センター	29,939人	20,807人	川内体育 センター	47,488人	34,236人	合計	181,713人	133,638人	3	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴う利用休止や利用制限によって、利用者数は減少しましたが、今後の状況を注視しながら、感染対策の徹底と体育施設の適切な維持・管理の両立を図ります。</p>
	令和元年度	令和2年度																			
ツインドーム重信	72,388人	53,368人																			
総合公園	31,898人	25,227人																			
農林業者 トレーニング センター	29,939人	20,807人																			
川内体育 センター	47,488人	34,236人																			
合計	181,713人	133,638人																			
<p>(2) 愛媛プロスポーツ応援事業の推進 (決算額： 327 千円)</p>	<p>コロナ禍においても、各団体との連携により新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、各種応援事業を実施しました。また、競技の楽しさや素晴らしさを子ども達に伝えるため、親</p>	3	<p>各種プロスポーツ団体を市民が一丸となって応援するとともに、スポーツを通じた選手と地域住民の</p>																		

	<p>子野球教室、学校訪問を実施し、参加者や保護者からは選手と直接触れ合うことで好評を得ることができました。</p> <p>[愛媛 FC ホームゲーム・マッチシティ「東温市の日」]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来場者数：1,983 人</li> </ul> <p>[愛媛 FC ホームゲーム・マッチエリア「松山広域の日」]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来場者数：2,324 人</li> </ul> <p>[愛媛 MP・ホームゲーム「中予広域の日」]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来場者数：338 人</li> </ul> <p>[愛媛 MP・親子わくわく野球体験教室]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者数：94 人</li> </ul> <p>[愛媛 OV・学校訪問]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西谷小学校児童：42 人</li> </ul>	<p>交流を深めることによって、愛媛県のプロスポーツの振興と市民のスポーツ意識の向上に努めました。</p>
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴う利用休止や利用制限によって、利用者数は減少していますが、市民の誰もが、体力、年齢、技術、興味や目的に応じて、生涯スポーツに親しむことができる社会を創るよう望みます。今後コロナ禍によるスポーツ実施率の低下による体力への影響やコミュニティの縮小や喪失が懸念されるため新しい生活様式におけるスポーツライフの提案が必要と考えます。</p> <p>また、子どもたちのスポーツ機会の低下も顕著であり、拡充は喫緊の課題であり基礎的体力・運動能力の向上や規範意識の醸成などの情操教育においても期待できるものと考えます。</p> <p>(2) プロスポーツ団体との連携により様々な年代による住民のスポーツ種目への興味関心が高まることにより、プレーすることにつながれば住民の充実した自由時間の活用や健康増進につながり、さらには競技力の向上や地域のジュニアアスリートの育成や強化にも発展すると考えます。</p> <p>また、プロスポーツを通じ住民意識の高揚や連帯感の強化も期待できる人的ネットワークの推進や地域情報の発信による地域産業の振興効果も考えられることから非常に重要な事業と考えます。今後もプロスポーツ団体がより身近に感じられるようなスポーツイベントを含めた事業の推進を図っていただきたいと考えます。</p>		

# 教育委員会活動報告



## 1 教育委員会組織

### ○ 委員等の就任状況

役 職	氏 名	摘 要
教育長	池 川 仁 志	H30. 4. 1 再任 R 3. 3.31 任期満了
委 員 (教育長職務代理者)	菅 原 正 夫	H28. 11. 26 再任 R 2. 11. 25 任期満了
委 員	本 田 隆 彦	R 2. 11. 26 教育長職務代理者任命
委 員	水 岡 明 美	R 1. 11. 26 再任
委 員	清 家 隆 夫	H30. 11. 26 任命
委 員	大 西 正 志	R 2. 11. 26 任命

## 2 教育委員会の会議等開催状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区分	開催日	開催場所	協議事項
定例	4月28日(火) 9:00～10:35	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>東温市学校・家庭・地域連携運営委員会要綱の一部改正について</p> <p>東温市教育支援委員会委員の委嘱について</p> <p>東温市教育相談員の委嘱について</p> <p>東温市通級指導教室通級判定委員会委員の委嘱について</p> <p>東温市特別支援連携協議会委員の委嘱について</p> <p>東温市結核対策委員会委員の委嘱について</p> <p>東温市子ども基本条例検討委員会委員の委嘱について</p> <p>東温市学校運営協議会委員の委嘱について</p> <p>東温市社会教育委員(兼公民館運営審議会委員)の委嘱について</p> <p>東温市スポーツ推進委員の委嘱について</p> <p>東温市立図書館協議会委員の委嘱について</p> <p>東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について</p> <p>東温市学校給食センター運営委員の委嘱について</p> <p>(報告)</p> <p>「東温市附属機関設置条例」の一部改正について</p>

			<p>第2期子ども・子育て支援事業計画の策定について (その他報告) 教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の認定について いじめ・不登校の状況について</p>
定例	5月28日(木) 9:00~10:30	東温市役所	<p>(議案) 東温市一斉臨時休業対策昼食費支援事業実施要綱の制定について 東温市青少年問題等協議会委員の委嘱について 東温市青少年補導委員の委嘱について 東温市学校運営協議会委員の委嘱について 令和2年度東温市教科用図書採択委員会委員及び令和2年度東温市教科用図書採択委員会調査員の委嘱について (その他報告) 教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について</p>
定例	6月30日(火) 9:00~11:40	東温市役所	<p>(議案) 東温市立学校管理規則の一部改正について 東温市滑川野外活動研修施設条例施行規則の一部改正について 東温市学校給食等食物アレルギー対策検討委員会委員の委嘱について 東温市学校・家庭・地域連携運営委員会委員の委嘱及び任命について (報告) 東温市一斉臨時休業対策食材納入業者等支援事業費補助金交付要綱の制定について 東温市学校臨時休業対策費補助金交付要綱の制定について (その他報告) 教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について</p>

定例	7月28日(火) 9:00~11:00	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>東温市学校運営協議会委員の解任及び任命について 東温市社会教育委員(兼公民館運営審議会委員)の委嘱について 東温市学校・家庭・地域連携運営委員会委員の委嘱について</p> <p>(報告)</p> <p>「東温市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」の一部改正について 「東温市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部改正について 「東温市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部改正について</p> <p>(その他報告)</p> <p>教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について</p>
定例	8月26日(水) 13:30~17:00	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>令和3年度使用中学校教科用図書採択について 令和2年度(令和元年度対象)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について</p> <p>(報告)</p> <p>「東温市学校臨時休業対策費補助金交付要綱」の一部改正について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について 教育委員会共催・後援事業について いじめ・不登校の状況について</p>
定例	9月30日(水) 14:00~15:15	東温市役所	<p>(その他報告)</p> <p>教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について</p>
定例	10月30日(金) 14:00~15:30	東温市役所	<p>(その他報告)</p> <p>教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について</p>

定例	11月18日(水) 9:00~9:55	東温市役所	(議案) 東温市社会教育委員(兼公民館運営審議会委員)の委嘱について 東温市立図書館協議会委員の委嘱について 東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について (報告) 「令和元年度東温市立児童館運営委員会」報告について て (その他報告) 教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について
臨時	11月26日(木) 9:00~9:15	東温市役所	(議案) 教育長職務代理者の指名について (その他) 歴史民俗資料館収蔵庫施設見学
定例	12月22日(火) 9:00~10:45	東温市役所	(報告) 令和3年度東温市立保育所・幼稚園申込受付状況について 東温市修学旅行の中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱について (その他報告) 教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について
定例	1月26日(火) 9:00~10:20	東温市役所	(その他報告) 教育委員会共催・後援事業について 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について いじめ・不登校の状況について
定例	2月25日(木) 13:30~14:45	川内公民館	(議案) 令和3年度東温市教育基本方針並びに重点施策の策定について (報告) 教育大綱の策定について 東温市指定文化財及び登録文化財に対する補助金交付要綱の一部改正について 令和3年東温市成人式(延期開催)について 成年年齢引き下げ後の東温市成人式(仮称)の対象年

			<p>齡について  (その他報告)  教育委員会共催・後援事業について  要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について  いじめ・不登校の状況について</p>
臨時	3月10日(水) 10:00~11:00	東温市役所	<p>(議案)  令和2年度末教職員人事異動案件について  専門的教職員の派遣に関する同意及び派遣に関する協定の締結について</p>
定例	3月24日(水) 14:00~16:00	東温市役所	<p>(議案)  東温市公民館条例施行規則の一部改正について  令和3年度東温市教育委員会職員の人事異動について  令和3年度東温市スクールガードリーダーの委嘱について  令和3年度東温市特別支援教育アドバイザーの委嘱について  東令和3年度温市特別支援巡回相談員の委嘱について  令和3年度学校医、学校歯科医、学校薬剤師、産業医の委嘱について  学校給食にかかる保護者から徴収する金額について  (報告)  令和2年度通学路安全対策対応状況について  令和3年度保育所嘱託内科医・嘱託歯科医について  東温市分館活動補助金交付要綱の一部改正について  (その他報告)  要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について  教育委員会共催・後援事業について  いじめ・不登校の状況について</p>

### 3 その他の活動

#### 1. 研究会等

- 学校評価報告会

#### 2. 学校等行事への出席

- 小・中学校入学式
- 小・中学校卒業式
- 教職員着任式、離任式
- 小・中学校健全育成協議会

#### 3. 社会教育行事への出席

- 人権講座
- 人権ゼミナール

#### 4. 学校等視察訪問

- 中予教育事務所管理主事訪問に同行
- 放課後児童クラブ（はなみずきクラブ）披露会

